

2023年(令和5年)

第62号

(12月1日)

平安だより

HEIAN letter

発行所：立正佼成会 京都教会

発行責任者：渉外部長 澤村悦玄

編集委員長：渉外広報 植田恭司

〒605-0041 京都市東山区三条東町 230

TEL (075)762-2211 FAX (075)762-2266

## 今月のことば ～いつでも元気 -病も辛苦も善知識～ 教務部長 有馬弘枝

今月は有馬が担当させていただきます。

佼成 12月号会長先生のご法話「いつでも元気」の表題を見て、今月私が担当するこのお題。やっぱりご縁かなと思わせて頂いております。

会長先生のご法話で心に残った一節は「私たちは本質的に元気な存在だ」ということです。健康と病は対立するものではなく生と死が表裏一体であると同様に、健康だから病気にもなり、病気になればこそ健康の有り難さもわかる。「病も健康のうち」だと。

つい先日、健康診断に行かせてもらいました。前々から気になっていた34年前から甲殻アレルギー体質であると思っていること。調理で触ったり、食べるとすごい蕁麻疹が出た時があったので、いつも旅先では大好物のカニやエビが食べられない。この辛さ。「ホントにアレルギーなんか？一回診てもらったら？」友人の声に耳を傾けつつも、忙しさにかまけて調べようとしなかった私でしたが、この際ハッキリさせたいと、思い切って38種類のアレルギーがわかる血液検査をしました。

その結果！アレルギーと診断されたのはスギとヒノキの二種類のみで、カニもエビも全くアレルギー反応が出ませんでした。なんと言う事でしょう。今まで何がどうして好物を食べないでここまで来たのか。カニダメ、エビダメ絶対にそうなんだ！と決めつけていた、34年間ずーっと思いついていました。思い込みが激しい癖、こっちの方が問題やなあと思ったりします

が、まずは調べて事実が明らかになって安心しました。不安が解消されたことで、また元気を頂いたと実感いたしました。

私はよく周りから「いつも元気やなあー」と言われますが、私がサンガの皆さんとお話して安心を頂いたり、話を聞かせてもらうことで私から人から学べる、心から湧いてくるエネルギーと言いますか、いつもパワーを頂けるんですね。その根底は同じ開祖さま、会長先生の弟子であり、向かっている方向がおんなじという安心感ですね。

人生の苦しみ、人との関係で挫折を感じる事があって落ち込んで、善知識と捉えれば明るく前向きになれたり、最後は仏さまに守られている自分と気づかせてくれる、確認ができる仲間がいることで、自分が元気になるんだと思います。

以前に会長先生から健康でいることも菩薩行と教えて頂いた事をよく思い出します。いつでも元気でいられるためには、自分の命の使い方にあるなあと感じます。災難や病、どうにもならない避けられない苦が起きた時は、絶対にダメだと決めつけないでそれがあるがままに受け止めてみる。自分の生のエネルギーを精一杯出しきって最善を尽くす。気持ちが良いことこの上ないでしょう。

どんな状況においてもいつでも元気でいられる自分でありたいです。

皆さま、ありがとうございました。

## 京都教会新道場建立 30周年 ～1993年入仏式を挙行～

京都教会の歴史を振り返ってみたいと思います。

1957年 6月 京都連絡所発足。

1959年 12月 京都支部誕生。

諸井角治初代支部長就任。

1962年 4月 京都支部道場落慶式を挙行。

(京都市南区唐橋大宮尻町)

1968年 1月 岡部晃章2代目支部長就任。

1969年 1月 京都教会となる。

1970年 1月 滝口晃央3代目教会長就任。

10月 第1回世界宗教者平和会議開催。

1988年 12月 青嶋久雄4代目教会長就任。

1993年 12月 新道場入仏式挙行。(三条蹴上)

1994年 3月 新道場落慶式挙行。

12月 後藤益巳5代目教会長就任。

1999年 12月 滝瀬恵一6代目教会長就任。

2003年 10月 日中韓仏教友好交流会議日本大会を清水寺と京都教会で開催。

2004年 12月 中村憲一郎7代目教会長就任。

2006年 8月 第8回世界宗教者平和会議開催。

2011年 12月 佐藤益弘8代目教会長就任。

2019年 12月 中村憲一郎9代目教会長就任。

2023年 12月 東 靖憲 10代目教会長就任。

令和5年、私たちは「日々感謝 にこにこ元気に出会いたい ありのままの私から」を實踐して参ります。

京都教会のホームページもご覧下さい。https://rkk-kyoto.jp/ (右のQRコードからご覧頂けます)



## 感謝の言葉 ～11月末日に退任された中村元教会長さんに内外から～

### ◆円心教 中村史郎 様

『中村憲一郎先生へ』

このたび、立正佼成会京都教会長を退任されるとお聞きいたしました。永年にわたりましてお世話になり誠にありがとうございました。

初めてお出会いしたときから、苗字が、同じ「中村」ということから、いつも「兄貴」と呼んでくださり親しくお付き合いくださいまして、本当に感謝しております。

先生からは、様々なことを教えていただきました。常に腰が低く、仏法と教養をしっかりと身に付けておられるにもかかわらず、それを顔に出されず、どなたにも気さくに優しく話しかけられるお姿にいつも頭が下がる思いでした。

新宗連のみならず、日宗連やWCRPなどにおいてもなくてはならないお方だったと思います。お役を退かれてもこれまで同様にご活躍いただくとともに、私たちをご指導いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。本当にありがとうございました。

新しいスタートに際しまして、一句、献上。

なかよしが	仲良しが
むらがりつどう	群がり集う
けんあにき	憲兄貴
いちじょうのみち	一乗の道
ろうたいかよし	老大家よし

〔追伸〕

美空ひばりの歌声、心に沁みました。是非、またお聞かせください。よろしく願いいたします。(^^♪

### ◆京都府議員 田中美貴子 様

『心の拠り所』

中村教会長様には、いつも満面の笑顔でお迎えいただき、心より感謝いたしております。この間、コロナ禍で様々にご苦勞いただいた事とっております。

又、信仰をする事と宗教法人としてのご活動に、心中をお察しするような日々もあったかと思いますが、そういった事を乗り越えて、私は「立正佼成会」の存在と、中村教会長様の温かさには、常に感謝と尊敬の念を抱いております。

悩んだ時や、心穏やかならず日々が続いた時など、折にふれてお伺いすると、いつも、「みきちちゃんの良いようにすればいいよ。」と、常に笑顔でお答えいただいて来た事を思うと、寂しくてなりません。『心の拠り所』とは常にどんな状況でも寄り添っていただく存在である事を踏まえ、いついつまでも、そばにいていただく存在として、これからも見守っていただけるものと思っております。

お出会いさせていただいて、随分長きにわたってお世話になりました。

このご恩に報いるよう、これからもしっかりと自身の役割を全ういたしてまいりたいと思います。

どうぞ、これからも『心の拠り所』として、おそばにいていただきますよう、又、ご自愛いただきながら、益々のご健勝をお祈りいたしております。本当に長きに渡り、ありがとうございました。

### ◆京都市議員 中野洋一 様

中村教会長、長きにわたり本当にお世話になりました。

再登板の際には嬉しく感じておりましたが、その喜びもつかの間、突然のコロナ禍の発生。世界中が大きく戸惑う中、私たちはどう生きていくのかという根本に向き合い、悩むことになりました。

そんな中、お世話になった方がお亡くなりになり、そのお弔いの席に教会長と一緒にさせていただきました。久しぶりにお会いしましたが、その時に見せて頂きたいつもの穏やかなお顔、そしてその方へのお別れの言葉に向けられた心からの優しい言葉、併せてその方と私との強い結びつきも紹介頂くお心配り、コロナ禍でもすれば先行き不透明で「絶望」という言葉がうろつく中、とても温かな燈火に出会わせて頂きました。あの時ほど、中村教会長の存在に穏やかで力強さを感じる時はありませんでした。

その時を契機に、心新たに「菩薩」として皆さんにお役に立つべく、世の中が前代未聞の課題を抱えていようとも、多くの皆さんに明るく元気に楽しく暮らす術を提供すべく奔走するようになりました。

中村教会長のご自身の存在を持っての教えに助けて頂きました。

お役はお引きになりますが、これからも生涯導かれる大切な存在として居て頂けたらこれほど心強いことはありません。

引き続きお世話になること心からお願ひ申し上げて、お礼の挨拶にさせていただきます。



他にも多くのメッセージを頂いていましたが、紙面の都合上、3名の方の掲載とさせていただきます。

## 感謝の言葉 ～11月末日に退任された中村元教会長さんに内外から～

### ●総務部長 板野記代子

教会長さんと偶然地下鉄でお会いした時、駅で倒れている方に急いで駆け寄り、私に荷物を預け、一段飛ばしで階段を上り駅員さんと呼びに行かれた後ろ姿は今でも目に焼き付いています。十数年前のこと。お側でお役をさせていただけたこと感謝の気持ちでいっぱいです。有難うございました。

### ●教務部長 有馬弘枝

教会長さん、今まで沢山のご指導を頂戴し、私共をお導き下さいまして本当に有難う御座いました。教会長さんが初めて京都教会にお越し下さいました時の大きな式典が節分会です。教会長さんと一番の印象に残っている事、節分会の司会、夫婦漫才で教会長さんがマツケン姿で絡んで下さいました。マツケンサンバの踊り、ノリ、テンポ抜群。ツボです!!和服が似合う!!ナイス👍と感動した事です。

### ●京洛支部長 豊田陽子

中村教会長さん、本当にお世話になり、ありがとうございました。初めてお会いした時から、兄のように親しく触れ合って頂き、喜びの時も、悩んだ時も変わらず、心が軽くなるように温かくご指導を頂きました。これからも、教えを活かし温かく布教させて頂きます🙏これからもお身体ご自愛下さいね!!

### ●中央支部長 林 希依 (12月より右京に異動)

中村教会長さんが、最初に赴任された時は、厳しくもあり、温かくもご指導頂いた事、懐かしく思います。また、今回はコロナ禍という不安な中で、中村教会長さんだったから、一緒に乗り越えてこれたと思います。ご法に照らし合わせ、沢山の事を教えて頂き、ユーモアいっぱいの教会長さんに、感謝でいっぱいです。ありがとうございました。

### ●右京支部長 一井希衣 (12月より中央に異動)

ずいぶん前の事、大法座で手を上げて、ご近所のトラブルの仲介をした話を聞いて頂いた時、話しの中で「私の家は狭いので…」と言った途端、住まわせて頂いている家の下の土地は、草も生えない、太陽も当たらない。それでも見えない土地によって家を支え、私達は生活させて頂いている。それなのに狭いと文句を言うと叱られました。恥をかいたようでシュンとなりましたが、帰宅後、本当に土地にも家にも申し訳ない。私にふさわしい家に住まわせて頂いていると素直に思えました。中村教会長さんから、見えないものにも感

謝することの結びでした。それからは「私の家はかわい家」と言うようにしています。見方一つでカードがクルリと変わるように幸せの一步を踏み出せた日でした。

### ●洛叡支部長 堀口典成 (12月より伏見に異動)

コロナ禍の緊急事態宣言中、私は母を亡くしました。世の中の雰囲気からとても倭成葬はできないのでは、と困っている時、なんと中村教会長さんが自ら導師をなさるとおっしゃって頂きました。感激で心がとても温かくなりました。何より母が喜んでいと感じたからです。長者窮子の長者のようにいつも私達の所へ降りて下さる中村教会長さん、感謝で胸がいっぱいです。本当にありがとうございました。

### ●西京支部長 辻 祥江

ご定年、誠におめでとうございます！この1年半、箸にも棒にも掛らない私に、たくさんお慈悲をかけて頂き深く感謝致します。教会長さんの『失敗はないよ』のお言葉にも救われました。今後も精一杯精進させていただきます！どうぞこれからもご夫婦共にお元気に第二の仏道人生を謳歌されますことを祈念いたします。

### ●亀岡支部長 文字裕子

教会長さんは、いつもどんな時も、私達の身近にいて下さり、親しくご指導、お導き下さった事、そして、もんちゃん！と、親しくお声を掛けて下さった事忘れません。本当に有難うございました。これからは、お身体を大切に、いつまでも、お元気で居て下さいませ。

### ●宇治支部長 松田裕紀子 (12月より洛叡に異動)

教会長さんから多くの事を学ばせて頂きました。仏さまに護られて生かされている事を信じ、ありのまま拝みきる事を教えて頂きました。これをお手本にして、修行精進させて頂きます。有難うございました。

### ●乙訓支部長 石田恭子

中村教会長さんとの思い出は、コロナ禍で教会幹部や会員を全力で守って頂いたこと。コロナ禍で頂いたメッセージの中で「この難局を乗り越えていこう。この中でもどんな菩薩行が出来るか考えていこう」と常に私たちを導き、歩むべき道を示して下さいました。今度は私が歩むべき道を示せる人になっていきたいです。

## 感謝の言葉 ～11月末日に退任された中村元教会長さんに内外から～

### ●京南支部長 廣岡良枝

前回、佐藤元教会長さんと、変わられるときに、中村教会長さんより、支部会計の辞令を頂いたのを思い出します。そして今回戻られてから、支部長のお役を通してしっかり学んでくださいと、支部長のお役を頂きました。

時には厳しく、受け切れなく、心がしんどい時もありましたが、私達に合わせて、冗談言われたり、楽しく触れ合って頂き、一言一言に、温かさ、重みも、感じさせて頂きました。とても感謝させて頂いております😊本当に、ありがとうございました。

### ●壮年部顧問 川崎泰弘

オンラインによりご本部で開催された令和4年聖友会新春の集いにビデオ撮影での決意の言葉を発表するお役をいただきました。教会長さんには年末12月31日まで原稿見ていただき親身になってご指導いただきましたことが忘れられない思い出です。

### ●壮年部長 宇津隆教

マツケンサンバは衝撃的でした。就任式パーティーの企画でしたが、「皆が喜ぶのであれば」と、受け頂きました。全ての人と真剣に向き合う姿勢を学びました。仲人も務めて頂き感謝です。今の幸せは教会長さんと出会ったからです。

### ●渉外部長 澤村悦玄

思い出もエピソードも沢山ありますが、共通するものがあります。

徹底して人さまの良いところを見て触れあって下さいました。一番勉強になり、見倣いたいと感じました。

### ●青年部長 落合佑佳子

ずっとネタとなってる、就任早々の「成人式にナカケンサンバを踊ってください」というリクエスト。年末年始の踊りの練習。当日のストッキングで作ったカツラ。金色の衣装…。クオリティの高さは今でも伝説です。日々の中では、笑った事、泣いた事、叱られた事、ケンカした事。本当にいっぱいありますが、思い

返せば、どれも誰かを思って!!という事を教えて頂いてたなぁと思います。語り尽くせない思い出を、本当に、本当にありがとうございました。これからは、青年部みんなのジイジとして益々よろしくお願ひします。

### ●婦人部長 清水里樺

中村教会長さんとの御縁がなければ今の私の幸せはなかったと言っても過言では無いほど本当にお世話になりました。いつもやさしくあたたかく接して頂きました。感謝しかありません。本当にありがとうございました。

### ●男子部長 村上直也

私の思い出は、男子部長の前に一個人として、夫婦関係のことを親身になって教えていただいた温かさです。全く気づいていない私には驚きの連続！教会長さん、ありがとうございました！

### ●女子部長 井上侑香

教会長さんに代わってすぐコロナ禍となり、仕事が大変な時いつも優しく気遣っていただきました。教会長さんのお陰で看護の仕事に誇りを持ってました。これからもお体お大事にしてください。ありがとうございました。

### ●学生部長 石川ゆうか

少年部の頃からたくさんお世話になっていた中村教会長さんのもとで、まさか学生部長のお役を務められるなんて…本当に楽しくて賑やかで宝物のような時間でした。これからも私たちの元気なじいじでいてくださいね♡

### ●少年部長 利根唯菜

私が少年部の時、教会に行くと「唯菜、よく来たねー」とまるでおじいちゃんのようにいつも優しく声をかけて頂いたことを今でも覚えています。教会長さんのような優しく温かいふれあいをこれからも大切にしていきたいと思います。

